

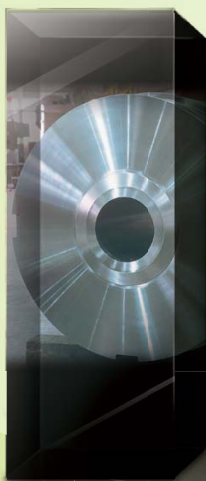
BUSINESS REPORT

for the six-month period ended September 30, 2012

第88期 中間報告書

2012年4月1日～2012年9月30日

2/4



株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。第88期上半期(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに概況および中間決算の内容についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、震災からの復興需要等を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、長期化する円高、欧州債務危機等による世界経済の減速など、先行き不透明な状況が続いておりました。

このような環境のもと、当社グループは引き続き、顧客ニーズに対応した高品質な製品を製造し、受注の確保に努めるとともに、コスト改善に取り組んでまいりました。この結果、当中間期の連結業績は、売上高は20,641百万円(前年同期比2.2%減)、営業損失92百万円(前年同期は233百万円の利益)、経常損失34百万円(前年同期は236百万円の利益)、中間純損失212百万円(前年同期は148百万円の利益)となりました。

今後の見通しとしましては、国内では自動車生産の更なる減速、IT製品需要の回復遅れ等による景気後退が懸念されています。海外では依然、米国、欧州が環境改善しない他、単独中国経済の景気後退のみならず、日中問題による経済影響は、世界的な懸念材料とされています。

この状況を踏まえ、小ロット・高性能製品を中心に当社グループの特徴と強みを活かしていくことを経営の基本方針として事業基盤を強化してまいります。

なお、当期の配当につきましては、財務状況の見通しを勘案し、中間、期末とも、誠に遺憾ながら見送ることとさせていただきます。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月

当社グループの業績

売上高

(対前年同期比)2.2%減

20,641百万円

営業利益

(前年同期は233百万円の利益)

△92百万円

経常利益

(前年同期は236百万円の利益)

△34百万円

中間期
純利益

(前年同期は148百万円の利益)

△212百万円

一株当たり
中間期純利益

△1円45銭

注記事項

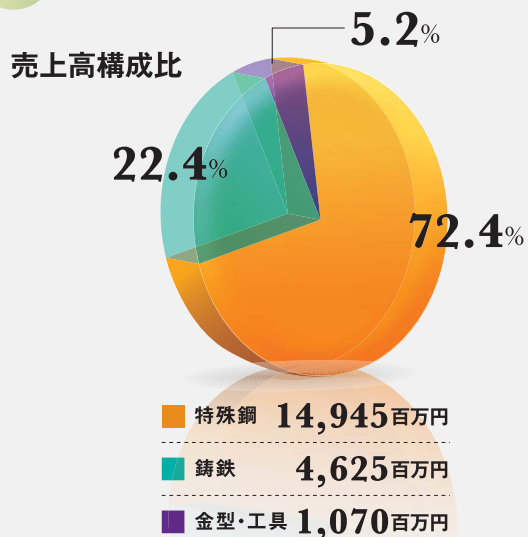
※本報告書は平成24年10月31日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後に公表される可能性がある訂正情報や業績予想の修正情報や決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

代表取締役社長

大西功一



セグメント別概況(第88期 中間期)



■ 特殊鋼 14,945百万円

■ 鑄鉄 4,625百万円

■ 金型・工具 1,070百万円

■ 鑄鉄部門

4,625百万円 (22.4%)

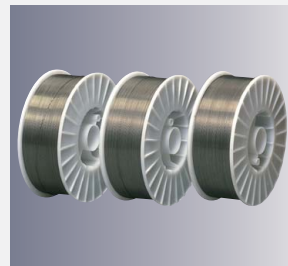
主力のトラック関連や産業機械関連向けの売上が堅調に推移したことなどから、売上高は4,625百万円(前年同期比16.7%増)、営業利益274百万円(前年同期比33.0%増)となりました。



■ 特殊鋼部門

14,945百万円 (72.4%)

第2四半期において、工具鋼での受注低迷などにより売上数量が減少したことや、販売価格の下落もあり、売上高は14,945百万円(前年同期比7.7%減)となりました。損益面でも原材料価格の下落やコストダウンなどの改善要素があったものの、売上高の減少影響が大きく、営業損失371百万円(前年同期は22百万円の利益)となりました。



■ 金型・工具部門

1,070百万円 (5.2%)

金型部品を中心とした自動車業界向けの売上が堅調に推移したことなどから、売上高は1,070百万円(前年同期比10.8%増)となりました。一方、損益面では労務費等の増加もあり、営業利益4百万円(前年同期比4.3%減)となりました。



連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間期 (平成24年9月30日)	前期末 (平成24年3月31日)
資産の部	40,779	41,708
流動資産	21,268	22,260
現金及び預金	157	115
受取手形及び 売掛金	9,927	9,799
製品	3,341	2,962
仕掛品	3,821	4,758
原材料及び貯蔵品	3,322	3,784
その他	709	851
貸倒引当金	△12	△12
固定資産	19,510	19,448
有形固定資産	18,159	17,998
機械装置及び 運搬具(純額)	5,585	5,759
土地	8,507	8,507
その他(純額)	4,066	3,731
無形固定資産	96	60
投資その他の資産	1,254	1,389
投資有価証券	809	918
その他	472	495
貸倒引当金	△27	△24
資産合計	40,779	41,708

単位未満切捨て

(単位:百万円)

	当中間期 (平成24年9月30日)	前期末 (平成24年3月31日)
負債の部	22,267	22,690
流動負債	16,356	16,614
支払手形及び 買掛金	7,088	7,613
短期借入金	5,904	5,585
未払法人税等	64	82
賞与引当金	424	412
その他	2,875	2,919
固定負債	5,910	6,076
再評価に係る 繰延税金負債	2,076	2,076
退職給付引当金	2,988	3,067
その他の引当金	60	83
その他	785	849
純資産の部	18,511	19,017
株主資本	17,430	17,863
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	66	499
自己株式	△34	△34
その他の包括利益 累計額	1,081	1,154
その他有価証券 評価差額金	53	126
土地再評価差額金	1,028	1,028
負債・純資産合計	40,779	41,708

単位未満切捨て

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	当中間期 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	前中間期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
売上高	20,641	21,116
売上原価	18,792	19,097
販売費及び 一般管理費	1,941	1,785
営業利益	△92	233
営業外収益	124	97
営業外費用	66	94
経常利益	△34	236
特別利益	8	1
特別損失	34	63
税金等調整前 中間純利益	△61	174
法人税、住民税 及び事業税	35	19
法人税等調整額	115	6
中間純利益	△212	148

単位未満切捨て

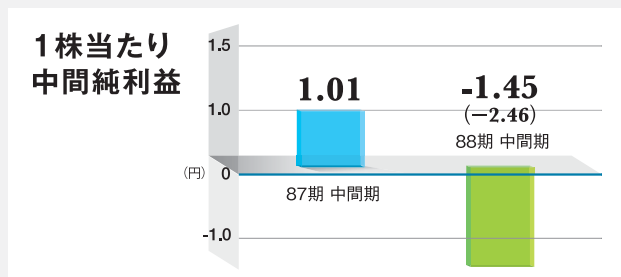
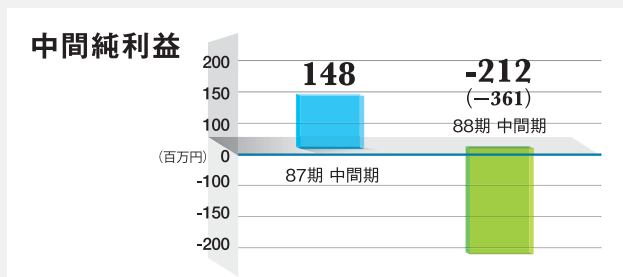
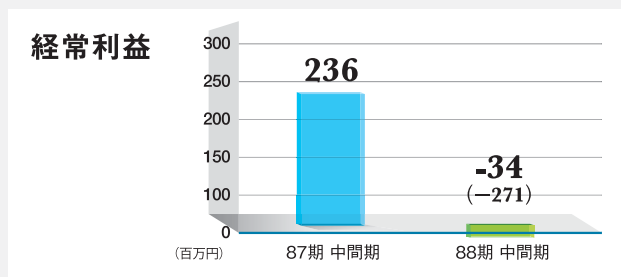
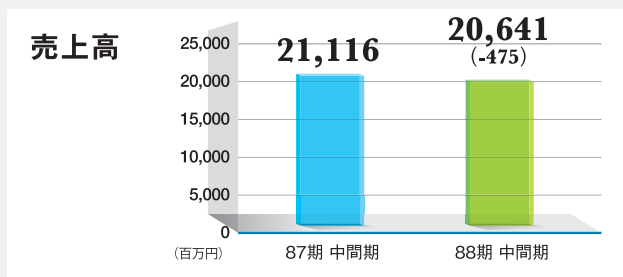
中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当中間期 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	前中間期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	959	499
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,018	△271
財務活動による キャッシュ・フロー	32	△325
現金及び現金同等物 の増減額(減少△)	△26	△97
現金及び現金同等物 の期首残高	434	669
現金及び現金同等物 の中間期末残高	408	571

単位未満切捨て

業績の推移



第88期業績予想

平成24年10月22日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
39,000 百万円	△700 百万円	△580 百万円	△850 百万円	△5,80 円

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

配当状況

当期の配当につきましては、業績予想と財務状況の見通しを勘案し、中間、期末とも、誠に遺憾ながら見送ることとさせていただきます。

	1株当たり配当金(円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (連結) (%)	純資産配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間			
第88期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
第87期	0.00	1.50	1.50	219	35.8	1.2

GROUP TOPICS

新湊大橋開通に向けて 大規模アダプトプログラム実施

富山製造所では、アダプトプログラム（周辺美化運動）を、毎月1回実施しております。製造所に隣接する新湊大橋の2012年9月23日開通に先立ち、8月24日実施のアダプトプログラムは従来よりもエリアを拡大し、地域住民との協力美化活動の強化月間と位置づけ実施しました。

今後も定期的なアダプトプログラムの実施を通して、製造所周辺地域の美化運動に積極的に取り組んでいきます。



救命講習会を実施

2012年8月及び9月に本社社員を対象に、神田消防署にて普通救命講習会を実施しました。

2回で計28名の社員が参加し、救命救急の重要性とAEDを使用した心肺蘇生法のトレーニングを3時間にわたり受講しました。今回の受講により、本社部門在籍者で合計34名が救命講習会を受講したとなりました。

従業員から、「公共施設等でAEDを見たことはあるが、これまで使用方法もわからず、いざという時の対処方法がわからなかったが、実践的な講習であったため、勉強になった。講習後、生活行動圏のどこにAEDが設置されているか気にするようになった。今後この講習で学んだことを活かしていきたい。」との意見が寄せられました。

今後も定期的に救命講習会を実施していく予定です。



高周波鑄造で従業員家族の 工場見学会開催

グループ会社の高周波鑄造では、従来から、地元の高校の要望により、工場見学を随時、受け入れております。この度、従業員の家族を対象に工場見学会を8月5日（日）に開催しました。

当日は猛暑の中、44名の家族の参加があり、午前の部と午後の部と2回に分けて開催しました。この見学会により、多少なりとも家族の方々に、従業員が普段どのような職場でどのような仕事をしているか、造られた製品がどのように社会に寄与しているかを理解してもらえたと考えます。また、このような活動の継続を通じて、地域の皆様に、当社の事業に対する理解を更に深めていただくため、実施時期・回数など今後充実を図っていく方針です。



会社データ (平成24年9月30日現在)

会社概要

会 社 名	日本高周波鋼業株式会社
設 立	昭和25年5月18日
資 本 金	156億69百万円
所 在 地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TEL 03-5687-6023 (代) FAX 03-5687-6047
上 場	東京証券取引所1部上場
売 上 高	連結 424億20百万円 (平成23年度実績) 単体 295億60百万円 (平成23年度実績)
従 業 員 数	連結 1,154名 単体 518名
事 業 内 容	高級特殊鋼および超合金の製造販売 各種高級特殊鋼および超合金の線・棒・鍛造品・ 加工品、冷間圧造品
主要取引銀行	みずほコーポレート、三井住友、三菱東京UFJ、 みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

代表取締役社長	大西 功一
代表取締役専務	田中 慶壽
専務取締役	古瀬 司
常務取締役	林田 敬一
常務取締役	久留島 靖章
取締役	山名 壽
取締役	平賀 範明
監査役	緒方 民生
監査役	中條 芳治
監査役	田淵 啓仁
監査役	西村 悟

(注) 1. 平賀範明氏は社外取締役であります。2. 田淵啓仁、西村悟の両氏は社外監査役であります。

株主データ (平成24年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 240,000,000株

発行済株式の総数 146,609,174株 (自己株式 267,000株を除く)

株 主 数 14,544名

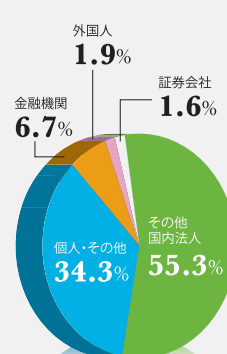
●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社神戸製鋼所	75,753	51.67
浅井産業株式会社	2,712	1.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,780	1.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,648	1.12
豊田通商株式会社	1,100	0.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	750	0.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6)	722	0.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口3)	680	0.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	605	0.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口8)	574	0.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	574	0.39

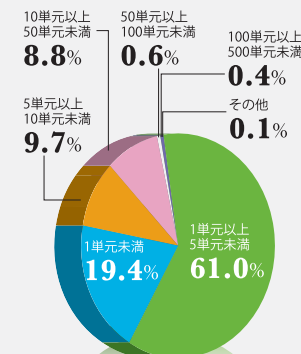
(注) 持株比率は自己株式(267千株)を控除して計算しております。

株式分布状況

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



日本高周波鋼業株式会社

本社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代) FAX 03-5687-6047

大阪支店

〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町12-24 赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代) FAX 06-4802-1481

名古屋支店

〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅2-27-8
名古屋プライムセントラルタワー15階
TEL 052-581-1800 FAX 052-581-1805

Bangkok Liaison Office

39/9 Rama 3Rd., Chongnonsee, Yannawa, Bangkok
10120, Thailand
TEL 66-2294-9258 FAX 66-2294-9260

富山製造所

〒934-8502 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代) FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鑄造株式会社

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127 FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社

〒272-0003 千葉県市川市東浜1-1
TEL 047-328-3201 FAX 047-328-6797

株式会社カマス

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005 FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社

〒934-0025 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175 FAX 0766-84-3137

麦卡発商貿(上海)有限公司

上海市徐匯区肇嘉浜路777号 青松城大酒店10階1004号
TEL 86-21-6443-5061 / 5062 FAX 86-21-6443-5066

株式会社東北コアセンター

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108 高周波鑄造内
TEL 0178-46-1856 FAX 0178-43-0153

株主メモ

事業年度

毎年4月1日から3月31日まで

定時株主総会

毎年6月中に開催

株主名簿管理人

〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1

事務取扱場所

みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部

1単元の株式数

1,000株

公告方法

電子公告により行います。
公告掲載URL ▶ <http://www.koshuha.co.jp>
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

●郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の 証券会社等 になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほインベスタース証券 本店および全国各支店 ブラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほインベスタース証券では取次のみとなります)	

当社のホームページでも
詳しい情報を同時に開示しております。
ぜひ併せてご覧ください。

<http://www.koshuha.co.jp>

日本高周波 |

検索



日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP